電源ユニット抜け止めオプション

Vbus-73C-03

取扱説明書

必ずお読みください!

ビデオトロン株式会社

101742R00

この製品を安全にご使用いただくために

⚠ 警告

誤った取扱をすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

・指定された電源電圧以外では使用しないでください。

・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。

・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。

・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。

・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。

・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にからませないでください。

・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。

・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。
機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか
電源プラグを抜いてください。

・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。

・空調設備を確認してください。

・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。

・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。

・消火器は必ず1本マシンルームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。

・機械の近く、またはマシンルーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。

・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

・部品の取付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。

・電源が入っている時に行うと危険です。

・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。

・重量のある機械は1人で持たないでください。最低2人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。

・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。

・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。

・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。
また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。
そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。

・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。

・長時間運転による発熱にご注意ください。手などの皮膚が長時間にわたり本体へ触れていますと、低温やけどを起こす可能性があります。

・正面パネルなどを開閉する作業が必要な場合は、作業後に必ず元の通りに閉じてください。

⚠ 注意

誤った取扱をすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、本製品を取扱う際は

・直射日光、水濡れ、湿気、ほこりなどを避けて使用してください。

・身体の静電気を取り除いてから作業を行ってください。

2、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

・コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチャー部品の接触不良になります。

3、機械の持ち運びに注意してください。

・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

4、フロッピーディスクやMOディスクを取扱う製品については

・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。
マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。

・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。

・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。

·強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データーに影響を及ぼす場合があります。

・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。

・大切なデーターはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。

・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。

・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。

・ファンのほこりの清掃

・カードエッジコネクタータイプの基板はコネクターの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。

安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。

期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先・・・・・・ビデオトロン株式会社

〒193-0835　東京都八王子市千人町2－17－16

TEL　042－666－6329

FAX　042－666－6330

受付時間 8:30～17:00

E-Mail　cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話　042－666－6311

緊急時 **　090－3230－3507

受付時間 9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

…… 目 次 ……

この製品を安全にご使用いただくために I
1. 概要. 1
2. 構成. 1
3. 各部の名称と働き 1
1. Vbus-73C-03 1
4. Vbus-73C-03 実装方法. 2
1. Vbus-73C-03 実装方法. 2
5. トラブルシューティング. 3
6. 仕様. 4
1. 定格 4
(1) Vbus-73C-03 4
2 外形寸法 4

1. 概要

Vbus-73C-03 は、当社 Vbus-73C 用電源ユニット抜け止めオプションです。

Vbus-73C 用電源ユニット Vbus-73C-01（以下、Vbus-73C-01）へ実装する事により、Vbus-73C 本体から電源ユニットの抜け落ちを防止します。

■特 長

- ✓ Vbus-73C 本体のフロントパネルを取り外しても電源ユニットが抜け落ちません※1
- ✓ Vbus-73C-01 へネジ1本の簡単固定※2
- ✓ Vbus-73C-01 を Vbus-73C へ実装したままで取り付けが可能

※1 運用時は前面パネルを閉めてください。

電源ユニットを強引に引き抜くと電源ユニットが抜ける場合があります。筐体破損を防ぐ為にも実装方法通りの作業をお願いします。

※2 電源 A-UNIT と B-UNIT では抜け止め金具の形状が違いますので取り付け時に間違え無いようご注意ください。

（A-UNIT 用、B-UNIT 用の抜け止め金具が両方とも添付されてきます。ご使用されない UNIT 側の金具は保管をお願いします。）

2. 構成

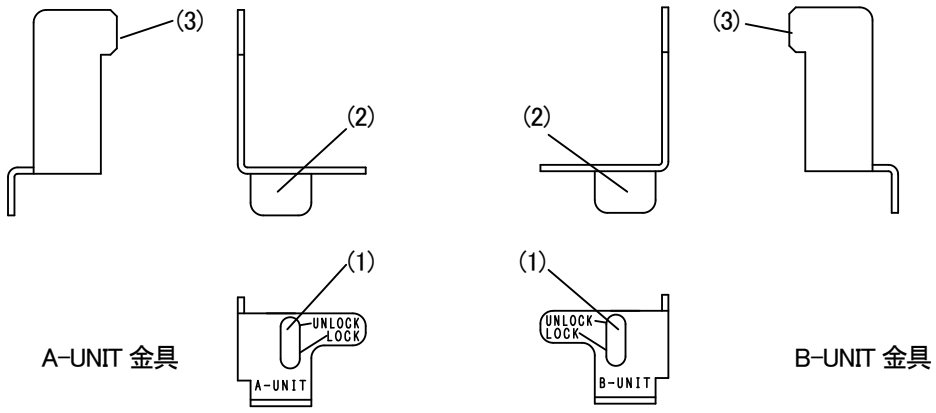
・筐体は以下の構成になっています。開梱後、付属品などが不足していないかお確かめください。

万一、不足している品物がございましたら、お手数ですが当社製造技術部までご連絡ください。

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	電源ユニット抜け止めオプション	Vbus-73C-03	各 1	A-UNIT 用 1 個 B-UNIT 用 1 個
2	固定ネジ	M2.6x8 バインド 三価黒亜鉛	1	
3	取扱説明書		1	本書

3. 各部の名称と働き

1. Vbus-73C-03



(1) 電源固定穴

・Vbus-73C-01 へ固定する長穴です。

(2) 取手

・LOCK/UNLOCK の位置決めをする際に使用する取手です。

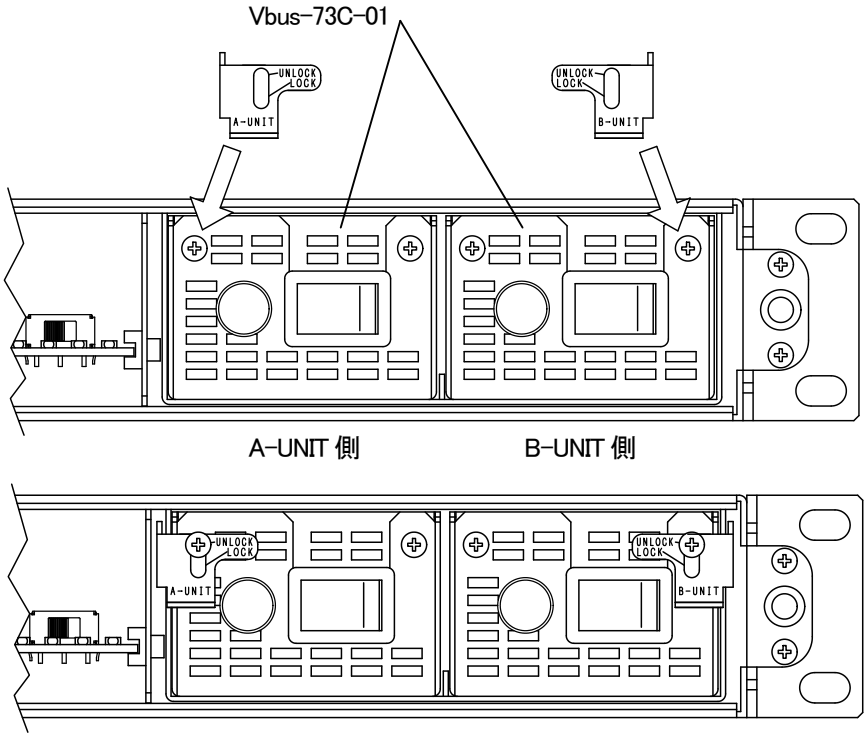
(3) 固定用フック

・Vbus-73C-01をVbus-73Cへ固定するフック部分です。

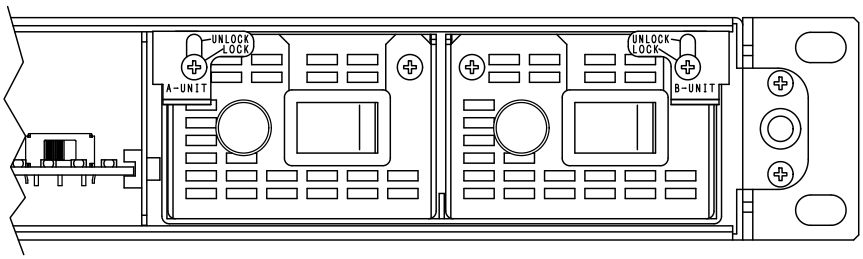
4. Vbus-73C-03 実装方法

・P－Ⅰ～Ⅲ「この製品を安全にご使用いただくために」の内容を確認し、安全に作業を行ってください。

1. Vbus-73C-03　実装方法



(1)Vbus-73C-01 の上図ネジ部分に Vbus-73C-03 を付属ネジ（M2.6x8 バインド）にて取り付けます。
Vbus-73C-03 に表記されている UNLOCK にネジ部分を合わせて仮止めしてください。



(2)仮止め後、取手にて Vbus-73C-03 を上に上げ LOCK にネジ部を合わせてネジの緩みが出ないよう
確実に固定してください。以上で取り付け作業は完了です。

(3)Vbus-73C-01 を取り外したい場合は、上記固定ネジを緩め UNLOCK にネジ部分を合わせ固定してから
Vbus-73C-01 を筐体より引き抜いてください。

5. トラブルシューティング

・トラブルが発生した場合の対処方法です。（文中の→は対処方法を示しています）

現象　Vbus-73C-03 が実装できない!

原因

・付属ネジの径は間違っていませんか?（M2.6）

・固定位置が間違っていませんか?

・筐体のフレームがゆがんでいませんか?

→　付属ネジの添付不備、もしくは筐体破損が原因と考えられます。当社製造技術部までご連絡ください。

現象　Vbus-73C-03 を実装した Vbus-73C-01 が取り外せない!

原因

・LOCK されていませんか?

→　「4.Vbus-73C-03 実装方法」を参照して UNLOCK に設定してください。

・筐体のフレームがゆがんでいませんか?

→　筐体破損が原因と考えられます。当社製造技術部までご連絡ください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

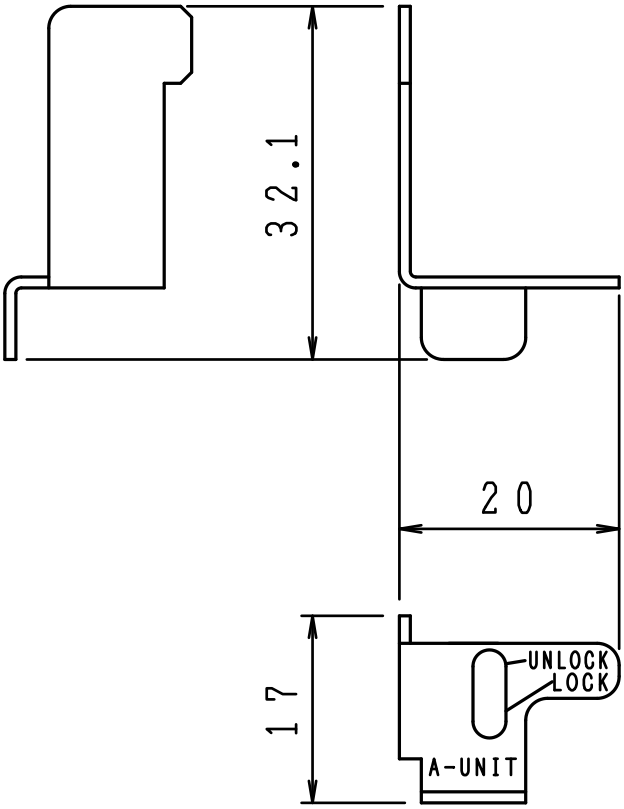
6. 仕様

1. 定格

(1) Vbus-73C-03

外形寸法	20W×17H×32.1D(突起物含まず)
質量	0.1kg

2 外形寸法



※注. 外観及び仕様は変更することがあります。

御使用者各位

ビデオトロン株式会社
製造技術部

緊 急 時 の 連 絡 先 に つ い て

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社　製造技術部
〒193-0835　東京都八王子市千人町2－17－16
TEL　042-666-6329
FAX　042-666-6330
受付時間　8:30～17:00
e-mail:　cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話　042-666-6311
緊急時　090-3230-3507
受付時間　9:00～17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

無断転写禁止

・このファイルの著作権はビデオトロン株式会社にあります。

・このファイルに含まれる文書および図版の流用を禁止します。